

ちくせい市政懇談会

須藤市長が市政の課題を市民のみなさんと一緒に考え、知恵を出し合う市政懇談会。今回はちくせい若者まちづくり会議メンバーによる提言の発表と、市長との意見交換が行われました。【問】広報広聴課（本庁4階）☎24-2172



テーマ

筑西市のシティプロモーションについて ～わたしが20年後に残したいもの～

筑西市誕生20周年に合わせて、若者たちが市に残したいもの、残り続けてほしいものについて、13のテーマで提言しました。



農業 ～ブランディングによるプロモーションの提案～

提言 農作物の魅力発信や、農家と消費者をつなぐため、筑西ブランドに加え個々の農家のブランディングを行っていただきたい。

市から 農家と消費者をつなぐのはいいアイデア。
若い農家の人数が増えたらより農業が盛り上がると思う。



教育・文化・スポーツの場

提言 公共施設内に民間企業や店舗などを誘致（公募設置管理制度）し、既存の利用に加え、利用する世代に沿った新たな需要の創出を図っていただきたい。

市から 現在、図書館や体育館などは指定管理者制度を活用している。
今後新たな施設を建設する際は、民間企業の活用も含めて検討したい。



道の駅グランテラス筑西

提言 道の駅を中心に自動車を利用して巡るルートマップの作成など、道の駅を中心にしたまちづくりを行っていただきたい。

市から 今後も何度でも訪れてもらえる施設となるよう、道の駅をからめた観光ルートやここにしかない商品を考えていきたい。



一生心に残る花火大会

提言 ちくせい花火大会と音楽フェスの同時開催や、地元食材の使用を義務づけたイベントにすることで、花火大会を中心としたシティプロモーションを進めていただきたい。

市から 花火と音楽は親和性が高く、ちくせい花火大会でも大変好評を得ている。
音楽フェスとの同時開催については、警備や交通誘導などを含め、会場周辺の秩序を維持できるかを検討していきたい。



学生の意見を受けて

若者まちづくり会議のメンバーということで、フィールドワークやワークショップをととして市を深く理解したからこそ生まれた魅力ある意見が多々ありました。実現できること、できないことはもちろんありますが、さまざまな市町村の現状を参考にしながら今後検討していきたいです。

